

＜京奈和自動車道の整備促進＞

■大和北道路

◇(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT

- ・ **工事及び用地取得の促進** (用地取得率84% (R3. 9末)) [写真①]

◇(仮称)奈良北IC～(仮称)奈良IC

- ・ **トンネル工事の早期着手**

■大和御所道路 橿原北～橿原高田IC

- ・ (仮称)橿原JCT(大阪方面ランプ)の令和8年春開通 [写真②]
- ・ 本線の早期開通にむけて工事の促進 [写真③]

■大和北道路

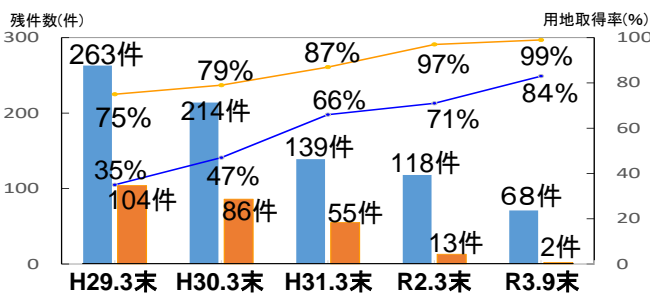
大和北道路 起工式 (H31. 3. 10)



① (仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT(下部工施工中)



■京奈和自動車道の用地取得の進捗



■大和御所道路

②(仮称)橿原JCT大阪方面接続ランプ 令和8年春開通予定



③ 橿原北IC～橿原高田IC(高架上部工施工中)



整備効果 ① 企業立地の潜在力の向上

令和2年の企業立地件数は28件  
 ⇒全国8位、近畿7府県中2位

◆御所産業集積地(県)約12ha

令和5年度 造成工事着手予定



- ◆唐院工業団地(川西町)約16ha
- ◆箸尾準工業地域(広陵町)約8ha

整備効果 ② 渋滞の緩和/物流の効率化

整備効果 ③ 災害・事故に強い道路ネットワークの確保

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の推進を!

- (1) 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、京奈和自動車道のミッシングリンクの解消が必要
- (2) 老朽化により早期に対策が必要な施設の修繕を集中的に実施し、予防保全型のインフラメンテナンスを図ることが必要  
 ⇒国土強靱化の実現に向けて、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を着実に実施するため、予算・財源の確保が必要